

2019.6.11 <計2枚>

草津市政記者クラブ加盟各社 各位

立命館大学広報課

立命館グローバル・イノベーション研究機構 (R-GIRO)
シンポジウム「気候変動にも耐えうる 21 世紀の農業技術とは？」開催
日時：2019 年 6 月 28 日 (金) 14:00~17:35
会場：立命館大学びわこ・くさつキャンパス ローム記念館

立命館グローバル・イノベーション研究機構(R-GIRO)は、6月28日(金)に、シンポジウム「気候変動にも耐えうる 21 世紀の農業技術とは？」を開催いたします。

R-GIRO は、2008 年の設立以来、「21 世紀の持続可能で豊かな社会の構築」に向けて、自然科学と人文社会科学を融合した研究活動を展開し、その成果をアジアはもとより広く世界に発信してきました。

世界人口の増加や地球温暖化などの気候変動が生じているなか、食やエネルギーの安定的確保は、国連が提唱するSDGs(持続可能な開発目標)においても重要視される、世界的課題となっています。R-GIRO「90 億人時代に向けた気候変動対応型農業の基盤創生」プロジェクトでは、この課題に対して、植物科学や応用微生物学、植物情報学をはじめとする学の融合による、新技術開発や次世代アグリバイオ技術の創生に取り組んでいます。

本シンポジウムでは、「気候変動にも耐えうる 21 世紀の農業技術とは？」をテーマに、国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構上級研究員の小松晃氏を基調講演にお招きし、農作物のゲノム編集を巡る最新動向をご紹介します。「『21 世紀の緑の革命』はどうあるべきか？」について、参加者のみなさまと考える機会にしたいと考えています。

記

日 時：2019 年 6 月 28 日(金) 14:00~17:35

会 場：立命館大学びわこ・くさつキャンパス ローム記念館 5 階 大会議室

内 容：別紙参照

参加費：無料

申込方法：Web またはメール(氏名、所属、メールアドレスを明記)にてお申し込みください。

Web 申込み <http://bit.ly/rgiro190628>メール申込み r-giro@st.ritsumeai.ac.jp

主 催：立命館グローバル・イノベーション研究機構(R-GIRO)

共 催：文部科学省私立大学研究ブランディング事業

その他：シンポジウム終了後に同館 3 階レセプションホールにて懇親会(17:40~18:40)を開催します。一般の方の参加可能、参加費無料です。

以上

●取材・内容についてのお問い合わせ先

立命館グローバル・イノベーション研究機構(R-GIRO)事務局 担当:小林・向山

TEL.077-561-2631

別紙

プログラム

- 14:00 開会挨拶
立命館グローバル・イノベーション研究機構 機構長代理 村上 正紀
- 14:10～15:00 基調講演
「私たちの、そして世界の食生活を支える品種改良ー従来の品種改良からゲノム編集までー」
国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 生物機能利用研究部門 上級研究員
小松 晃 氏
- 15:00～15:10 研究拠点紹介
立命館大学 生命科学部 教授 三原 久明
- 15:10～16:10 話題提供
「植物の成長のしくみと植物の陸上進出」
立命館大学 生命科学部 教授 石水 毅
- 「農耕を可能にした気候変動:現代社会の意外な脆弱性」
立命館大学 総合科学技術研究機構 古気候学研究センター長
中川 毅
- 「植物病原細菌・ウイルスへの新たな挑戦」
立命館大学 生命科学部 教授 竹田 篤史
- 16:10～16:30 コーヒーブレイク
- 16:30～17:30 パネルディスカッション
「『21世紀の緑の革命』はどうあるべきか？」
パネリスト:小松 晃氏、石水 毅、中川 毅、竹田 篤史
モデレーター:三原 久明
- 17:30 閉会挨拶
立命館グローバル・イノベーション研究機構 シニアアドバイザー
小林 紘士

※プログラムは変更となる場合があります。